



たつの市臨時記者発表資料	
発表年月日	令和7年9月12日(金)
担 当 課	教育事業部歴史文化財課 (龍野歴史文化資料館)
電 話	0791-63-0907

報道機関各位

**市制施行 20 周年記念 脇坂安治公没後 400 年記念
令和 7 年度 龍野歴史文化資料館特別展「秀吉と脇坂安治」を開催**

脇坂家の大名としての地位を確立させ、龍野城を居城とした初代当主安治と天下人豊臣秀吉との関わりを中心に、戦国時代から江戸時代への歴史的転換期に焦点を当てた展覧会を開催します。秀吉から安治宛の書状約 50 通を公開すると共に、合戦図屏風や武具、絵画・工芸品など、安治を取り巻く多彩な資料を紹介します。

記

- 開催期間 令和 7 年 10 月 25 日(土)～12 月 7 日(日) (38 日間) ※展示入替有
休館日：月曜日(祝日の場合は開館)
11 月 4 日(火)・5 日(水)・25 日(火)・26 日(水)
- 開催場所 たつの市立龍野歴史文化資料館(たつの市龍野町上霞城 128-3)
- 入 館 料 一般400円(300円)/65歳以上200円/学生 100円(60円)
※()内は 20 名以上の団体料金
※たつの市内の小中学生無料
※ひょうごっ子ココロンカード提示で無料
※11 月 15 日(土)・16 日(日)は「関西文化の日」につき無料
- 展示構成
 - 1 章 近江の武将 - 秀吉と脇坂安治
安治の出生から賤ヶ岳合戦までの事績を長浜市に伝わる絵図や武具などから紹介。
※必見：長浜市外では初出品。76.1×144 cmの軸装された巨大な絵図『小谷城跡絵図』(明治時代 小谷城址保勝会蔵 長浜市指定)。「脇坂安治出生ノ地ナリ」の記載あり。
 - 2 章 秀吉からの厳しいたより
小牧長久手合戦の陣中から伊賀にいる安治にあてた執拗な書状や木津川を使って材木運搬に奮闘した安治を紹介。
※必見：秀吉の執拗な安治にあてた書状群(たつの市指定)や『橋柱寺縁起絵巻』(江戸時代 大智寺蔵 木津川市指定)。
 - 3 章 秀吉の水軍
淡路国洲本城主であった安治が、秀吉の水軍として活躍した事績を、秀吉の書状から紹介。
※必見：全国で唯一の秀吉自筆の奥書のある『淡路国指出寄帳』(天正 13 年 9 月 10 日 館蔵 兵庫県指定)。

4 章 運命を決した関ヶ原合戦

天下分け目の関ヶ原合戦を生き抜いた安治・安元親子の動きを家康からの書状、合戦絵図などから紹介。

※必見：安治を東軍に調略したといわれる藤堂高虎ゆかりの『唐冠形兜』（安土桃山時代 伊賀市蔵 三重県指定）。たつの市で初公開。

5 章 神としてまつられた安治

安治を祭神とする龍野神社に伝わった宝物を紹介

※必見：桃山時代の最高級具足といわれる『伊予札縹糸下散紅糸威胴丸具足』（桃山時代 龍野神社奉賛会蔵）や新発見の龍野神社棟札（文久2年）。

5 関連行事 (1) 記念講演会

① 演題：「関ヶ原合戦と脇坂家-合戦図を中心に-」

講師：高山英朗氏（福岡市博物館 学芸員）

日時：11月16日（日）13時30分～15時

定員：50名（先着順）

② 演題：「同僚としての秀吉、上司としての秀吉、-こんな同僚・上司はイヤだ！-」

講師：村井祐樹氏（東京大学史料編纂所 准教授）

日時：11月30日（日）13時30分～15時

定員：50名（先着順）

(2) ぶらたつの

内容：担当学芸員と共に龍野古城を探索

日時：11月29日（土）10時～12時

定員：20名（先着順）

(3) ギャラリートーク - 展示資料解説 -

内容：担当学芸員による展示解説

日時：10月26日（日）14時～15時/12月7日（日）14時～15時

※入館料必要

6 共 催 神戸新聞社

7 後 援 NHK 神戸放送局、株式会社ラジオ関西、株式会社サンテレビジョン

8 協 力 龍野神社奉賛会、龍野みらい舎

脇坂安治公没後400年記念

秀吉

と

脇坂安治

秀吉



陣羽織 龍野神社奉賛会蔵

2025
10.25(土) ▶ 12.7(日)

開館時間：9時～17時（入館は16時30分まで）

休館日：月曜日（但し、11月3日・24日は開館）
11月4日・5日・25日・26日

入館料：一般 400円(300円) 65歳以上 200円(—)
学生 100円(60円)

* ()内は20名以上の団体料金

* たつの市内小中学生無料

* 11月15日・16日は「関西文化の日」につき無料

* 会期中一部資料の展示入替があります。

Tatsuno City Museum of History and Culture

たつの市立龍野歴史文化資料館

〒679-4179 兵庫県たつの市龍野町上霞城128-3(龍野城内)

TEL：0791-63-0907 FAX：0791-63-0998

mail：rekishi@city.tatsuno.lg.jp



〔主催〕 たつの市・たつの市教育委員会・神戸新聞社

〔後援〕 NHK神戸放送局・サンテレビジョン・ラジオ関西

〔協力〕 龍野神社奉賛会・龍野みらい舎

脇坂安治公没後400年記念 龍野歴史文化資料館 特別展 「秀吉と脇坂安治」

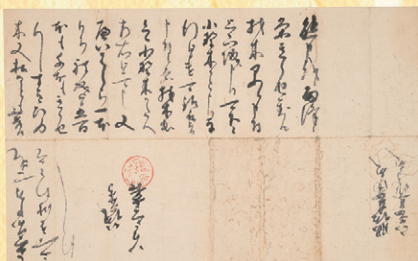
秀吉の子飼いの武将として知られる脇坂安治は賤ヶ岳合戦七本槍の一人です。

伊賀地方の統治を任されたときは、国衆の抵抗に苦勞しながらも材木を京・大坂へ運び出す大役を果たしました。

洲本城主となった以降は、秀吉の水軍として九州、関東、朝鮮と、西に東に奔走し大名としての地位を確立します。

安治の武将人生は秀吉だけでなく、同郷の武将藤堂高虎との交流など、激動の時代を語るには話が尽きない楽しみが満載です。盛り沢山の本展をお楽しみいただければ幸いです。

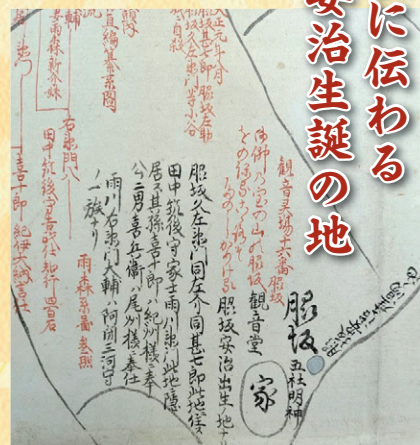
秀吉からの
細かい指示！



羽柴秀吉朱印状(天正12年)8月3日
個人蔵(たつの市指定)



橋柱寺縁起絵巻 下巻 江戸時代
大智寺蔵(木津川市指定)



小谷城跡絵図 部分 明治時代
小谷城址保勝会蔵(長浜市指定)

現在に伝わる

安治生誕の地

藤堂家ゆかりの兜

たつので初公開



唐冠形兜 桃山時代
伊賀市蔵(三重県指定)

藤堂高虎に命じた通りに

励むように



豊臣秀吉朱印状(天正20年)7月21日
館蔵(たつの市指定)



関ヶ原合戦図屏風 嘉永7年
関ヶ原町歴史民俗学学習館蔵(展示は複製品)

1. 記念講演会 時間：13時30分～15時 会場：中央公民館 定員：各回50名

①11月16日(日) 「関ヶ原合戦と脇坂家—合戦図を中心に—」

講師：高山英朗氏(福岡市博物館学芸員)

②11月30日(日) 「同僚としての秀吉、上司としての秀吉、
—こんな同僚・上司はイヤだ！—」

講師：村井祐樹氏(東京大学史料編纂所准教授)

2. ぶらたつの

日時：11月29日(土) 10時～12時 定員：20名 * 荒天中止

内容：学芸員と共に龍野古城を歩く

3. ギャラリートーク 入館料必要

日時：10月26日(日)/12月7日(日) 各回14時～15時

内容：担当学芸員による展示解説

1～2は事前申込が必要です。(いずれも先着順・参加費無料) 電話、または
二次元コードからお申込みください。



申込二次元コード



■交通 JR姫新線/本竜野駅より1.5km 神姫バス/龍野バス停より500m
山陽自動車道/龍野インターより2.7km ●駐車場15台あり